

平成26年度 築上町の決算

平成26年度の決算(一般会計・特別会計)の概要をお知らせします。

平成26年度一般会計の決算は、歳入総額113億5,608万円、歳出総額95億8,130万円、差引17億7,478万円で、翌年度繰越財源を引いた実質収支額は16億2,839万円でした。

特別会計の決算は、下記のとおりです。

また、普通会計での実質単年度収支は、3億3,131万円の黒字でした。経常収支比率は、93.8%となり、依然として高い比率が続いています。

その他の特別会計では、住宅新築資金等貸付事業と国民健康保険の2つの特別会計が大幅な赤字となっています。

引き続き赤字解消のため、税や滞納金の徴収率の向上や医療費の削減など対策を実施していきます。

合併から9年が経過し、基金残高は倍増し、町の借金である起債残高は着実に減少し健全化判断比率の将来負担など財政事情は改善しています。しかしながら、今後の見通しとしては、地方交付税の合併優遇措置期間の終了、老朽化した公共施設の建替など厳しい状況にあります。

町民の皆様には、町財政の健全化のためにさらなるご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

注意1 普通会計とは・・・

普通会計とは、地方自治体の財政状況の把握や比較・分析などに用いられる統計上の会計です。

地方自治体の会計は、「一般会計」と「特別会計」によって構成されていますが、自治体ごとに各会計の範囲が異なります。そこで、一定の基準で区分しなおした会計を用いて財政統計を作成しますが、このための会計を「普通会計」といいます。

築上町では、次の会計が普通会計として区分されています。

一般会計及び4特別会計（住宅新築資金等貸付事業特別会計、奨学金貸付事業特別会計、椎田駅前周辺活性化促進事業特別会計、霊園事業特別会計）

※決算の詳細については、財政課備え付けの決算書をご覧ください。

●平成26年度会計別決算の状況

会計名	歳入	歳出	差引(形式収支)	実質単年度収支	
一 般 会 計	113億5,608万円	95億8,130万円	17億7,478万円	3億2,421万円	
特 別 会 計	住宅新築資金等貸付事業	926万円	2億8,314万円	▲2億7,388万円	903万円
	奨学金貸付事業	296万円	183万円	113万円	▲127万円
	椎田駅前周辺活性化促進事業	32万円	32万円	0万円	▲3万円
	霊園事業	579万円	565万円	14万円	▲62万円
	国民健康保険	25億7,455万円	26億7,985万円	▲1億530万円	▲2,167万円
	後期高齢者医療	3億908万円	2億9,724万円	1,184万円	285万円
	特定環境保全公共下水道事業	2億464万円	1億9,839万円	625万円	▲254万円
	農業集落排水事業	2億9,334万円	2億8,574万円	760万円	▲533万円
	公共下水道事業	5億6,904万円	5億6,391万円	513万円	77万円
	簡易水道事業	3億7,074万円	3億5,606万円	1,468万円	765万円
特別会計計	43億3,972万円	46億7,213万円	▲3億3,241万円	▲1,116万円	
合 計	156億9,580万円	142億5,343万円	14億4,237万円	3億1,305万円	

●平成26年度末町債現在高(町の借金)

会計区分	24年度末現在額	25年度末現在額	26年度末現在額
一 般 会 計	102億7,463万円	101億2,482万円	94億5,772万円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	15億6,354万円	15億4,377万円	15億946万円
農業集落排水事業特別会計	18億7,985万円	18億4,148万円	18億132万円
公共下水道事業特別会計	3億9,740万円	5億150万円	6億3,340万円
簡易水道事業特別会計	7億7,440万円	7億8,130万円	8億157万円
合 計	148億8,982万円	147億9,287万円	142億347万円

●平成26年度末基金現在高（町の預金）

基金名	24年度末現在額	25年度末現在額	26年度末現在額
財政調整等積立基金	11億4,053万円	13億2,417万円	13億2,889万円
減債基金	10億6,330万円	10億6,368万円	10億6,661万円
その他目的基金	27億293万円	29億4,700万円	30億169万円
その他運用基金 (高額療養費支払資金貸付基金)	550万円	550万円	550万円
合計	49億1,226万円	53億4,035万円	54億269万円

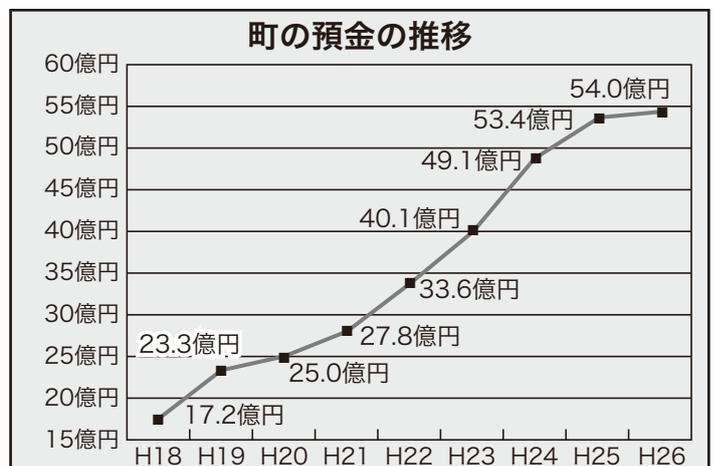
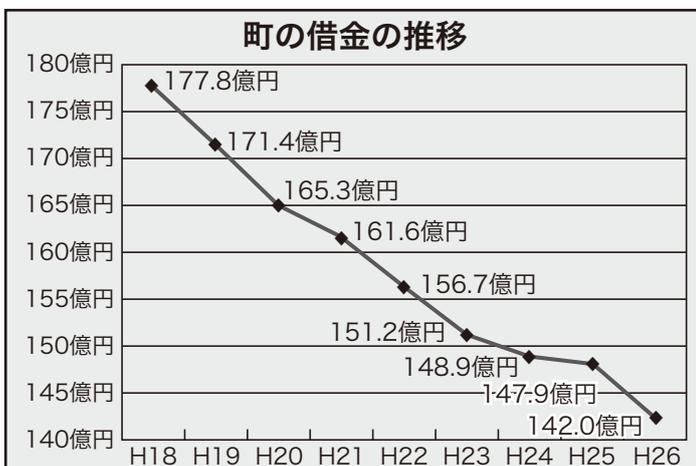
※財政調整等積立基金とは…収入の減少や不測の支出増加に備え積立てた財源（一般家庭の預貯金と同じようなもの）

※減債基金とは…地方債（借入金）の償還に充てるために積立てた財源

※法適用の企業会計（上水道）は除く

●その他主な財政数値

	24年度	25年度	26年度
経常収支比率	90.1%	90.1%	93.8%
実質公債費比率（3カ年平均）	12.8%	11.6%	10.3%
財政力指数（3カ年平均）	0.324	0.330	0.331



平成26年度 築上町の健全化判断比率等

●健全化判断比率

(単位：%)

項目	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成26年度	— (△22.90)	— (△25.12)	10.3	51.5
早期健全化基準	14.48	19.48	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※備考：実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合及び実質公債費比率又は将来負担比率が算定されない場合は、「-（該当なし）」で表示し、参考に黒字の比率を（△）で示す。

●資金不足比率

(単位：%)

項目	特定環境保全公共 下水道事業特別会計	農業集落排水 事業特別会計	公共下水道事業 特別会計	簡易水道事業 特別会計	水道事業会計
平成26年度	— (△12.5)	— (△11.5)	— (△1076.5)	— (△17.1)	(△82.6)
経営健全化基準	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0

※備考：資金不足額がない会計は、「-（該当なし）」で表示し、参考に資金剰余の比率を（△）示す。